

薬剤の単木処理によるマツノザイセンチュウ病防除試験

九州大学農学部 青木尊重
福岡県林業試験場 小河誠司・中島康博

1. はじめに

単木処理によるマツノザイセンチュウ病防除については、松浦の報告¹⁾他多くの報告がなされているが、大径木の実験と、数haにおよぶ面積での実験例は少ない。今回、九州大学農学部早良演習林内で、薬剤3種、処理本数113本について、自然感染による枯損状況を調査したので報告する。なお、薬品の提供をいただいた関係各社に謝意を表す。

2. 試験方法

- (1) 試験地：図-2のとおりで、周囲からの飛び込みは、主としてW～S方向である。
- (2) 薬剤量・注入量・注入木の大きさ：図-1のとおりである。MTS剤は、主成分不明、グリーンガード(G·G)は、酒石酸モランテル液剤、ネマノーン(N)は、メスルフェンホス油剤で、G·GとNは市販されている。
- (3) 注入・調査方法および月日：G·GとNは、9mmのドリルで材部まで穿孔し、カプセル(G·G:140cc, N:50cc)を差し込む方法、MTSは、6mmのドリルで穿孔し、3～5個所に分けて所定量を落丁式で注入した。注入月日は、1983年2月17日と25日である。調査は、5月19日に外観調査(健全、初期症状、末期症状、枯死)を、1月24～25日と9月20～21日に

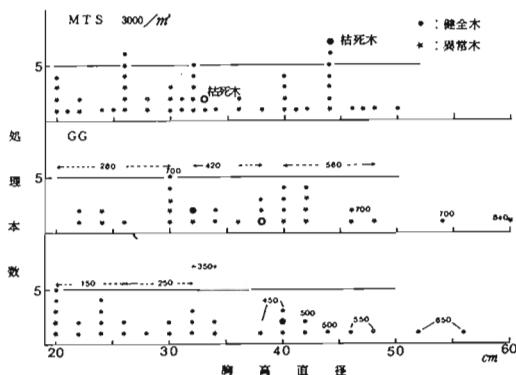


図-1 胸高直径別処理本数

外観調査と樹脂滲出状況(0, ±, +, ++, ++++)について実施した。

3. 結果および考察

薬剤処理前の樹脂滲出状況を見ると、樹脂が出にくい冬期の結果とは言え、全調査木の45%が異常を呈している状態で、健全とは言い難い試験地である。次に、春枯れについて見ると、処理前異常木で薬剤処理を行った53本に枯れはなかったが、無処理木284本中に7本(2.5%)の枯れが出た。処理前健全木には、春枯れはなかった。薬剤処理を行った樹で、材線虫が確認されたのは、2本(処理前樹脂量: ±, 線虫数: グラム当り0.11頭と0.16頭)で、9月21日時点では、樹脂滲出量、外観ともに健全である。一般に、樹脂異常木は新らしい加害を受けた場合、枯れ易いと考えられるが、冬期異常木の場合には、9月21日の樹脂異常木の出現状況で見る限り、はっきりした傾向はない。

ついで、樹高や胸高直径と9月21日段階の樹脂異常の関係を見たのが、図-3, 4であるが、樹高が15mを越えた樹の樹脂異常率が高い感じはあるけれども、本数が少ないので何とも言えない。

薬剤処理による予防効果は、無処理木と比較すると充分に認められる。9月21日時点で結論を出すのはどうかと考えるが、春枯れも含め、10月以降に樹脂異常を呈して枯れる割合は少ないので、結果に大きな差は生じないと考える。しかし、処理木が30～50本と少ないので、数百本単位で薬剤処理した場合に、同様の結果が出るかどうか疑問が残る。また、無処理木の枯損率が今回以上に高くなったりときに、処理効果が充分に発揮され得るのか再検討を要する。出来れば材線虫を接種するか、接種できない場合は、広範囲で、数百本単位の処理を行い、処理木をランダムに配置し、自然感染による防除効果を検討したい。

引用文献

- (1) 松浦邦昭：林試場報，220, 9～12, 1983

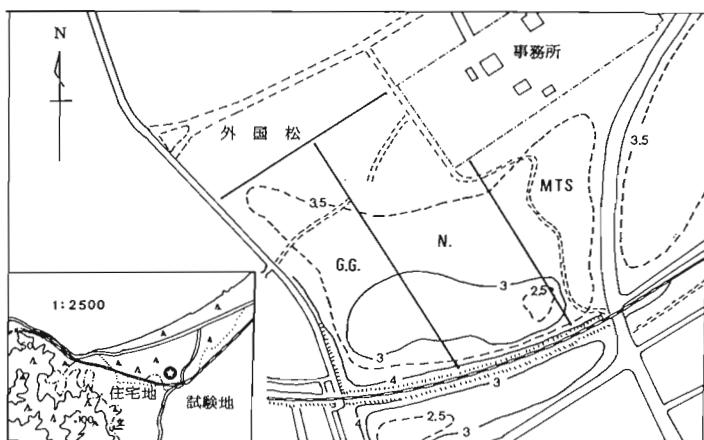


図-2 試験地の概況

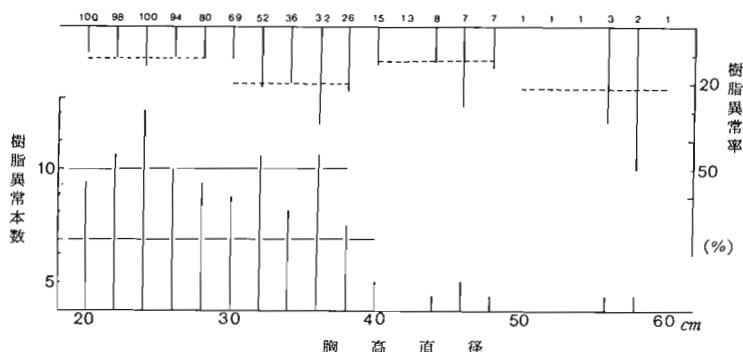


図-3 胸高直径別樹脂異常本数および樹脂異常率

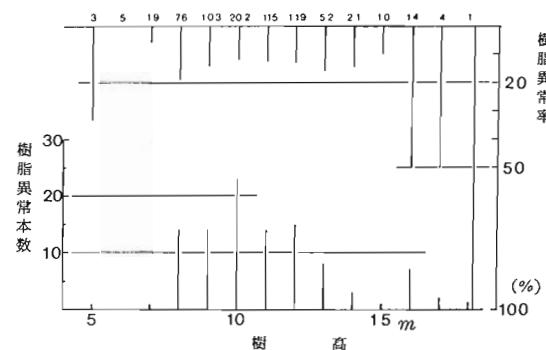


図-4 樹高別樹脂異常本数および樹脂異常率

表-1 調査結果(1983年9月21日現在)

葉剤名	処理	前			前			前			前			外観異常木本数				
		樹脂異常木本数	樹脂異常木率(%)	比率	健木本数	樹脂異常木本数	樹脂異常木率(%)	比率	総木本数	樹脂異常木本数	樹脂異常木率(%)	比率	外観異常木本数	外観異常木率(%)	比率			
MTS	有	27	54	1	4	40	23	46	1	4	44	50	2	4	44	1	2	29
	無	87	44	8	10	113	56	10	9	200	18	9	200	18	9	13	7	16
G.G.	有	17	55	1	6	38	14	45	1	7	27	31	2	6	29	0	0	0
	無	94	44	15	16	120	56	31	26	214	46	21	214	46	21	35	16	35
N.	有	9	28	0	0	0	23	72	1	4	22	32	1	3	20	1	3	23
	無	103	47	13	13	114	53	20	18	217	33	15	217	33	15	28	13	28
		112	45	13	12	137	55	21	15	249	34	14	249	34	14	29	12	29

* 異常木：全て十以下のもの ** 比率：9/21現在の異常木率の、無処理に対する比率
*** 処理前の率：処理前総木に対する割合